

図書館だより 4・5月号 丹原高校図書委員会

新年度が始まって、約1か月。
ぜひ、図書館へ足を運んでください。たくさんの本があなたを待っています。

◎図書館の利用のしかた◎

- 場 所：本館4階
- 開館時間：昼休み・放課後
(~16:55)
- 貸出冊数：1回2冊まで
- 貸出期間：2週間
長期休業中はその期間

～お願い～

図書館の本を大切にしてください。無断持ち出しをせず、丁寧に扱ってください。

多読賞を目指そう！

年間50冊以上図書館で本を借りた多読者の上位3名には「多読賞」が贈られます！ぜひ挑戦してください。

- ・昨年度から本を借りたままの方は、早急に図書館に返してください！
- ・図書室に置いてほしい本のリクエストを随時受け付けています。

本の借り方

- ①カウンターの上の棚から自分の個人カードを取る。
- ②借りたい本の後ろからカードを取り出す。
- ③個人カードと本のカードに必要事項を記入する。

本の返し方

- ①カウンター横の棚から自分の個人カードを取る。
- ②返却日の欄に日付を記入し、図書委員に返却の印を押してもらってからカードを棚に戻す。
- ③返却する本の中にカードをはさんで、本を元の場所へ戻す。
※自分で元の場所に返してくださいね。

◎おすすめの本◎ (3年1組 図書委員より)



『すべての恋が終わるとしても
～140字のさよならの話』

著者 冬野 夜空

この本は、恋の始まりと終わりについて39の超短編と1本の短編で構成された小説です。最後に出てくる「すべての恋が終わるとしてもあの恋だけはきっと永遠だ…」という言葉にとっても共感しました。切ない話だけでなく、きゅんときえる話もあり満足感のある一冊です。10代に特におすすめです。是非読んでみてください。



『ソロモンの偽証』

著者 宮部みゆき

全六章ある長編小説。
舞台は中学校であり、中学生の不安定な心情や、一人一人の文章ではとどまらない深みが魅力だと思います。読破するには時間がかかるので、気になる人は映画版を見るのもおすすめです。

図書室の右側の本棚にあります。是非借りて読んでみてください。